

事業名	設計・建設	運営管理	サービス購入料 (県→企業・建設)	運営権対価 (料金収入→県)	決定事業者	他の公募者	事業者選定委員会の構成 (※県職員は除く) 赤字は政策顧問が主導する協議会役員	
新体育館 (IGアリーナ)	2021～2025	264.3億円 (物価変動 後の額)	200億円	前田建設・NTT	2グループ	山内弘隆 (長)		
	2025～20255年 (30年)					伊香賀俊治	石井 至	
	<p>※前田Gは、入札額が他社より12～34億円高かったが、性能評価で高得点を獲得し、選定された。</p> <p>※入札2社では30年間の売上高で相当な開き。地域住民への公共的な貸館業と、プロスポーツ・コンサート開催で収益の最大化を図るかの違い。公共以外の料金は事業者が自由に設定できる仕組みです。そのような制度を設計したことによる。 ((株)インデックス・レポート)</p> <p>※県は、政策顧問と計33回相談、要求水準案や事業者選定で要望・修正を受ける。顧問が「要望した」 (報告書P189)</p>						藤本欣伸	山田 泉
	<p>※県は、政策顧問と計33回相談、要求水準案や事業者選定で要望・修正を受ける。顧問が「要望した」 (報告書P189)</p>							
スタートアップ支 援拠点 (ステーションAi)	2021～2024	156億円 (物価変動 後の額)	2.55億円	ソフトバンク (株)フジタ (施工)	1グループ	山内弘隆 (長) 深井昌克		
	2024年～2034年 (10年)					伊香賀俊治	内田俊宏	
		※ 外部監査報告書のは、政策顧問及び前田建設の文言は見当たらない				藤本欣伸	山田 泉	
国際展示場 (設計・建設)	～2016年10月	316億円		竹中工務店	他3社	伊香賀俊治教授はじめ3教授		
		<p>※政策顧問が「基準審議」「提案評価」する整備事業者選定委に2回出席。職員に11回助言 (報告書P70)</p> <p>※前田建設JVは、「技術提案に関する事項」で竹中工務店より3.49点少なく、次点となった。</p>						
〃 (管理・経営)	2019年～2035年 (16年)		8.82億円	前田・Gieventsグループ	MICE愛知	山内弘隆 (長) 山田 泉	藤本欣伸 小川秀樹	
				内田俊宏	小川正樹			
<p>※ 2017年12月の第4回事業者選定委員会 (応募者のプレゼン、委員の意見交換と仮採点) に、政策顧問も出席 (議事概要)</p>								
愛知県有料道路 運営事業	2016年～最大2046年 (路線毎に設定、最大30年)		1377億円 (最低落札額1219億円)	前田建設グループ	1次審査 5社	椎名武雄 (長) 宮田秀明		
					2次審査 2社	清水雅彦	山内弘隆	
			※ 道路公社が運営していた8路線 (全て) を民間事業者が維持管理・料金収受する。				藤本欣伸	山田 泉
			<p>※ 2次審査では、前田建設Gが「地域活性化」「運営権対価の額」で、大きな加点を得て、経営権を獲得</p> <p>※ 「私 (植村公一) は愛知県の政策顧問として、有料道路コンセッションに深くかかりました。事業損益の会社帰属率がわずか ±1% を ±6%まで引き上げることができた。利潤の確保は民間が参入する最も高いハードルでした」 ((株)インデックス・レポート)</p> <p>※ 予定収支の ±6%以内は会社に帰属、±6%超過額は公社会計に。2016年～19年は計画収入が+6%超黒字で16億円が会社→公社に支払う。コロナ過の2020年は、計画収入の-6%超で公社→会社に14億円支払う。(5年間レビュー 概要版から)</p>					